

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-124	高等学校	外国語科	英語表現 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英 I 326	<h2>NEW ONE WORLD</h2> <h3>Expressions I Revised Edition</h3>		

## 1. 編修の趣旨及び留意点

本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条第1～5号）」を、学習活動を通して実現できるように編集しました。すなわち、言語を通して様々な文化に触れることで豊かな情操と道徳心を培い、さらに伝統と文化を尊重し、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにしました。また、言語活動を通して自主・自律の精神と創造性を培うことができるようにしました。

### 本教科書の学習の中ではぐくまれるもの

#### 豊かな情操と道徳心



(例) Lesson 3  
高校生に関心が高い話題を取り上げ、発信のモチベーションにしていきます。

#### 自主・自律の精神



(例) Say It in English  
単に「英語を書く」練習をするだけでなく、日本語と英語の言語的な分析を前提知識として頭に入れておくと、練習することが楽しくなり、自律的学習を促します。

#### 伝統文化を尊重する態度



(例) Lesson 6  
日本の伝統である着物をはじめ、祭りなどの文化を紹介し、日本の美しさを再認識していきます。

#### 社会の形成に参加する態度



(例) Lesson 11  
協力して家事を行う事実を国際比較して考えることで、社会の一員としての自覚と国際意識を高めます。

#### 創造性を培う



(例) Challenge  
各課の最終活動では、個性を大切に様々な発信活動を提示し、英語で話すモチベーションを高めます。

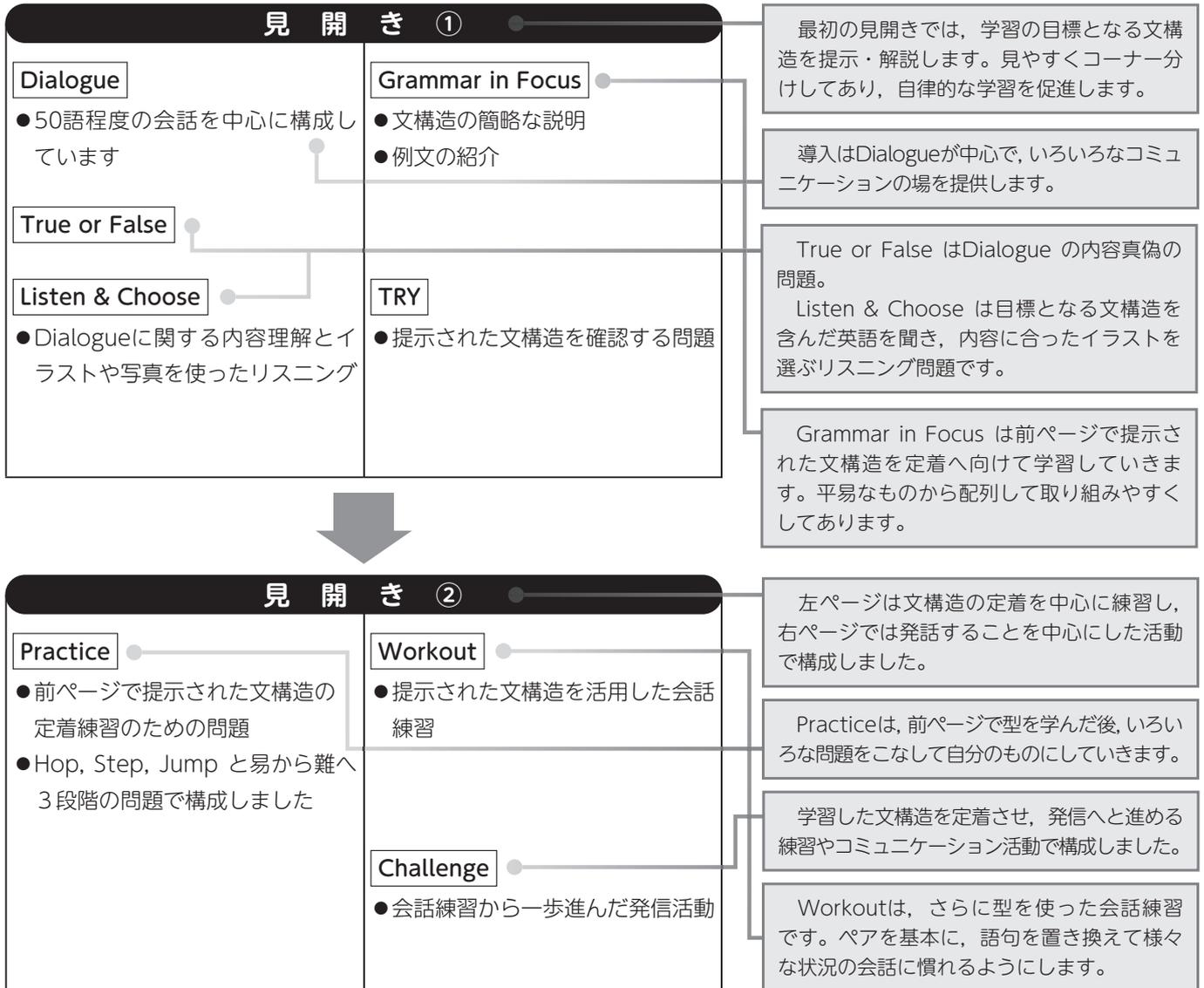
## 2. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第二条に示す教育の目標を達成するために、教科書の構成と内容、教材の選定について、次のような方針で編修しました。

### 各課の構成と内容

外国語を通じて効果的に幅広い知識と教養を身に付けるため、文構造は、運用度の高いものを精選し、構造的に易から難へと配列しました。

#### 本課（4ページ）のしくみ



#### 本課の学習のねらい

1. 英語を通して言語材料をはじめ、日本や外国の文化など多様なものの見方や考え方が理解できるようなDialogueを用意し、外国語を通じて幅広い知識や教養を身に付けることができるようにしました。
2. Dialogueには、日本を舞台に日本人の高校生と外国からの留学生を登場させ、高校生活によくある出来事が生き生きと展開するようにしました。こうして主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。
3. 本課最終活動のChallengeでは、Dialogueで扱う話題や文構造を発信へとつなげることで、自主・自律の精神を涵養し、ひいては自他の敬愛と協力を重んずる姿勢をはぐくむことができるようにしました。

### 3. 対照表

図書の内容・構成と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

#### 教育基本法第二条

- 〈第1号〉幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

教材名	特に意を用いた点や特色	該当箇所
辞書の引き方、英語の基礎知識、英語の発音で気をつけること	基本的な学習ストラテジーや知識を簡潔にまとめ、学習段階に応じて繰り返し参照しながら知識が身に付けられるようにしました。〈第1号〉	pp. 4-13
<b>Lesson 1</b> <b>My Name Is Michael Smith</b>	自己紹介や友だち紹介の活動を通じて、 <b>個人の価値を尊重する態度や、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第2号、3号〉	pp. 14-17
<b>Lesson 2</b> <b>We Are Going to Have a Picnic</b>	意思や予定を伝え合い、相手を誘う表現を使う活動を通じて、 <b>自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第3号〉	pp. 18-21
<b>Lesson 3</b> <b>School Rules</b>	規則について述べ、相手に助言する表現を使う活動を通じて、 <b>正義と責任、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養える</b> ようにしました。〈第3号〉	pp. 22-25
<b>Lesson 4</b> <b>Going to Canada to See Hiroko</b>	休暇の計画などを表現する活動を通じて、 <b>創造性を培い、自主及び自律の精神を養える</b> ようにしました。〈第2号〉	pp. 26-29
<b>Lesson 5</b> <b>It's a Small World</b>	出来事についての情報や感想を伝え合う活動を通じて、 <b>豊かな情操を培える</b> ようにしました。〈第1号〉	pp. 34-37

教材名	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 6 What Is This Called?	日本の伝統文化や伝統的行事を紹介する活動を通じて、 <b>生命を尊び、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養える</b> ようにしました。〈第4号, 5号〉	pp. 38-41
Lesson 7 I Like Playing the Piano	趣味や習慣について伝え合う活動を通じて、 <b>個人の価値を尊重する態度や、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第2号, 3号〉	pp. 42-45
Lesson 8 I Almost Forgot to Tell You	自分の体験について伝えたり、相手の体験についてコメントを伝えたりする活動を通じて、 <b>豊かな情操や創造性を培える</b> ようにしました。〈第1号, 2号〉	pp. 46-49
Lesson 9 Reading Books	複数の事柄を比較しながら情報や考えを伝える活動を通じて、 <b>真理を求める態度や、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養える</b> ようにしました。〈第1号, 3号〉	pp. 56-59
Lesson 10 Photos from Hawaii	自分や友だちの好きなことなどについて紹介する活動を通じて、 <b>個人の価値を尊重する態度や、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第2号, 3号〉	pp. 60-63
Lesson 11 A Partner Who Does Housework	家庭内の協力、野生動物、日本の正月などの題材による活動を通じて、 <b>男女の平等と自他の協力を重んずる態度、自然を大切にする態度、伝統と文化を尊重する態度を養える</b> ようにしました。〈第3号, 4号, 5号〉	pp. 64-67
Lesson 12 What He Impressed Me	友だちについて説明する活動を通じて、 <b>個人の価値を尊重する態度や、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第2号, 3号〉	pp. 68-71
Lesson 13 A Country Where English Is Spoken	さまざまな事柄の歴史について説明する活動を通じて、 <b>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養える</b> ようにしました。〈第1号〉	pp. 78-81
Lesson 14 Electronic Dictionaries	自分の意見を論理立てて述べる活動を通じて、 <b>公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養える</b> ようにしました。〈第3号〉	pp. 82-85

教材名	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 15 I Was Reading, Eating Sembei	自分や友だちの行動について表現する活動を通じて、 <b>個人の価値を尊重する態度や、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第2号, 3号〉	pp. 86-89
Lesson 16 If I Were You, I Would Practice Harder	助言や願望を表現する活動を通じて、 <b>豊かな情操や創造性を培い、自他の敬愛と協力を重んずる態度が養える</b> ようにしました。〈第1号, 2号, 3号〉	pp. 90-93
Expressions in Use	日常のさまざまな場面に応じた特有の表現を学び、実際に活用することで、 <b>生活との関連を重視する態度を養える</b> ようにしました。〈第2号〉	pp. 32, 52, 74
Say It in English	日本語と英語の表現形式の違いなどについて学ぶことで、 <b>言語について幅広い知識が身に付けられる</b> ようにしました。〈第1号〉	pp. 33, 53, 75
Task	複数の課にわたる学習内容を総合して、社会的な事柄について自らの考えをまとめて表現する活動を通じて、 <b>創造性を培うとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養える</b> ようにしました。〈第2号, 3号〉	pp. 54, 76, 96
活動用語彙集, 文構造・文法のまとめ, 表現のまとめ, 英語の手紙・メールの書き方, 発音記号の読み方, 英語の句読法	さまざまな語彙や例文, 学習上の知識などについてまとめて示し, 学習段階に応じて繰り返し参照できるようにしました。 <b>自律的な学習を促進するなかで、個人の能力を伸ばすとともに、自主及び自律の精神を養える</b> ようにしました。〈第2号〉	pp. 98-112

#### 4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第五十一条に示す高等学校教育の目標などを達成するため、以下の点について工夫をしました。

- 中学校で学習した言語材料と高等学校で学習する言語材料とを関連付けて扱い、全巻を通して、中学校での学習の成果を発展拡充させながら学習が進められるように配慮しました。〈学校教育法第五十一条第1号〉
- 現代社会の諸課題やさまざまな職業分野を取り上げることで、社会について広く深い理解と健全な批判力を養えるようにするとともに、社会において果たさなければならない使命の自覚や将来の進路決定に資するようにしました。〈同第2号, 3号〉
- より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し、色覚特性を踏まえた、判読しやすい配色やレイアウト、表示の工夫により、学びやすい紙面づくりに配慮しています。
- 教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-124	高等学校	外国語科	英語表現 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英 I 326	<b>NEW ONE WORLD</b> Expressions I Revised Edition		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### 編修の基本方針

#### ① 英語で発信できるようになる

中学校で学習した基本のうえに、体系的に文法、文構造などを配列・構成することで、実際に活用し、発信できるようにしました。

#### ② 学びやすい

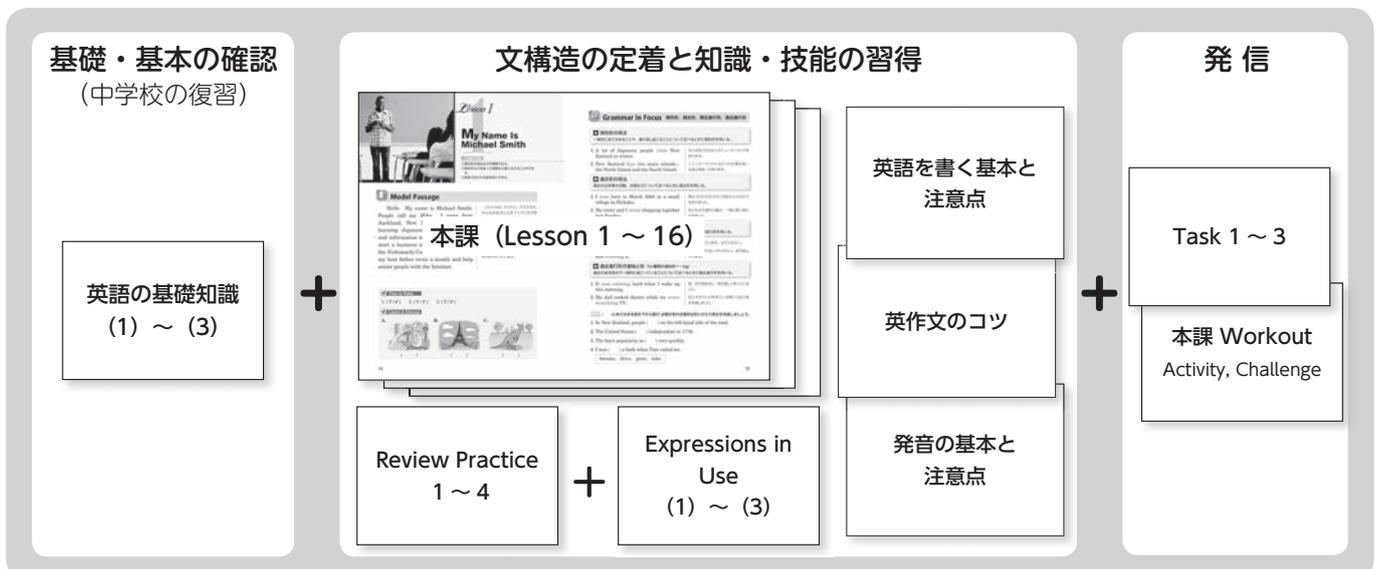
発信に必要な文法事項・文構造が効果的に定着できるよう、ページごとに内容・量を厳選し、ゆとりある学びやすい紙面づくりを目指しました。

#### ③ 様々な発話や文章表現の場を提供

視野を広げ、多様な状況の英語を理解し、発信へとつなげられるよう、様々な場面の発話や文章表現を提供しました。

### 教科書の構成

#### ○全体の学習の流れ



○本課の学習を補強するさまざまな教材

文構造を定着する段階から発信段階へと進みますが、その段階ごとに様々な学習材を提供しました。

①文構造を整理する

【本課に入る準備】

中学校の学習の復習

英語の基礎知識

中学校で学習した文法や文型を復習することで、スムーズに高校の学習につなげます

英語の基礎知識 (1) 本課の学習に入る前に

A 主語と動詞の関係

1 主語が動詞の前にくる

2 動詞にはbe動詞と一般動詞がある

3 主語の人称によって動詞は変化する

pp.8-9

英語の基礎知識 (2) 本課の学習に入る前に

C 文構造

1 主語 動詞や動詞の主体 (～は、～が)

2 動詞 主体の動作や状態 (～する、～て)

3 目的語 動作が行く対象 (～を、～に)

4 補語 主語や動詞の修飾や様子

以上の4要素 (主文、V、O、C) は文構造の5つの成分

SV型

He went to the hospital yesterday.

pp.10-11

英語の基礎知識 (3) 本課の学習に入る前に

E 文の種類

1 肯定文 (肯定文、肯定文) 肯定文の4つの種類がある。

2 否定文 (否定文、否定文) 否定文の4つの種類がある。

3 疑問文 (疑問文、疑問文) 疑問文の4つの種類がある。

4 命令文 (命令文、命令文) 命令文の4つの種類がある。

F 修飾表現

1 修飾表現

2 修飾表現

3 修飾表現

pp.12-13

【本課の学習途中】

本課学習の確認と復習

Review Practice

4課ごとに1つあり、文構造の定着度を測ります

Review Practice 1

1 日本人を参考に、英文を完成しましょう。

2 日本人を参考に、英文を完成しましょう。

3 日本人を参考に、英文を完成しましょう。

4 日本人を参考に、英文を完成しましょう。

pp.30-31

Review Practice 2

1 次の日本語に合うように、( ) の内を必要があれば書き換えてください。

2 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

3 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

4 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

pp.50-51

Review Practice 3

1 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

2 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

3 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

4 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

pp.72-73

Review Practice 4

1 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

2 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

3 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

4 次の日本語に合うように、( ) にあてはまる語句を1つずつ書き換えてください。

pp.94-95

②発信活動、会話表現を集中的に行う

本課のWorkoutで発信準備をしていますが、さらに発信活動を集中的に扱うコーナーを設けました (Task)。また、日常生活に必要な場面を取り上げ、英語特有の表現が学習できるようにしました (Expressions in Use)。

発信活動と会話表現

Task 3 Making Your Opinion

Should Japan Make English the Official Language?

ある議題について、賛成と反対の立場から自分の意見を述べてみましょう。

Step 1 ペアになって話し合い、右ページの意見を参考に、どのが賛成派の意見で、どのが反対派の意見か、考えよう。

Step 2 それぞれの立場で、自分が大賛成と思う意見を右ページから3つずつ選び、英語で書いてみましょう。

賛成派の意見

反対派の意見

Step 3 下の表を使って、自分の意見を述べる原稿を書いてみましょう。また、書き終えたら確認してみましょう。

I agree/disagree with the idea that Japan should make English the official language. I have three reasons.

First, ...

Second, ...

Third, ...

Therefore, I agree/disagree with the idea that Japan should make English the official language.

pp.96-97

Expressions in Use 1

I'm looking for a sweat shirt.

Shop clerk: May I help you?

Customer: Yes. I'm looking for a sweat shirt. Can I try on the brown one?

Shop clerk: Sure. Here it is.

Customer: Um, this is a little too small.

Shop clerk: We have them in all sizes. How about this one?

Customer: Oh, this fits me perfectly. I'll take it. How much is it?

Shop clerk: It's 22 dollars, but you can get a 30% discount today.

Customer: That's great.

下部をかいて、上の空欄を埋めてみましょう。

sweater / pair of jeans / tight / large / 65 / 120

日本語を参考に、英文を完成しましょう。

1. すみません、このセーターを返したいのですが、返金していただけませんか。Excuse me. I'd like to ( ) this sweater. Can you give me ( ) a refund?

2. 申し訳ありませんが、できません。しかし、別のものとの交換ができます。I'm sorry, we can't. But we can ( ) it for ( ) one.

pp.32



## 2. 対照表

		学習指導要領の内容との関連事項				配当時間
		1 言語活動	2 言語の使用場面	3 言語の働き	4 言語材料	
<b>Lesson 1</b> <b>My Name Is Michael Smith</b>	Model Passage, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	挨拶する, 自己紹介する, 説明する, 頻度を表す	現在形・過去形・現在進行形・過去進行形	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	自己紹介する, 質問する, 報告する		2
<b>Lesson 2</b> <b>We Are Going to Have a Picnic</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	誘う, 質問する, 相づちを打つ, 申し出る, 予測する, 依頼する, 挨拶する	will, be going to, 未来を表す現在進行形・現在形	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 予定を言う, 許可を求める, 相づちを打つ		2
<b>Lesson 3</b> <b>School Rules</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	理由を訊ねる, 助言する, 説明する, 聞き直す, 確認する, 相づちを打つ, 許可する	助動詞	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	許可を求める, 禁止する, 助言する		2
<b>Lesson 4</b> <b>Going to Canada to See Hiroko</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 目的を述べる, 相づちを打つ, 話題を発展させる, 心配する, 推論する	to不定詞の名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 目的を述べる, 相づちを打つ, 話題を発展させる, 説明する, 報告する, 望む		2
<b>Expressions in Use ① 買い物</b> <b>Say It in English ① 主語の選び方</b>		R, W, S	学校での学習や活動 買い物	申し出る, 説明する, 許可を求める, 許可する, 提案する, 質問する, 喜ぶ		1
<b>Lesson 5</b> <b>It's a Small World</b>	Model Passage, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	家庭での生活	説明する, 驚く, 述懐する	現在完了形, 過去完了形, 現在完了進行形, 過去完了進行形	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動 日記を書く	質問する, 相づちを打つ, 驚く, 感嘆する, 説明する, 描写する		2
<b>Lesson 6</b> <b>What Is This Called?</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	感嘆する, 質問する, 説明する, 話題を発展させる, 話題を変える, 驚く	受動態 (受け身)	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動 情報通信ネットワークを活用し情報を得る	質問する, 説明する, 話題を発展させる, 描写する, 相づちを打つ, 紹介する		2
<b>Lesson 7</b> <b>I Like Playing the Piano</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 説明する, 相づちを打つ, 話題を発展させる	動名詞	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動 日記を書く	質問する, 相づちを打つ, 話題を発展させる, 説明する, 紹介する		2
<b>Lesson 8</b> <b>I Almost Forgot to Tell You</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	感想を訊ねる, 感想を述べる, 相づちを打つ, 話題を変える, 説明する, 聞き直す, 主張する	SVO (O = to 不定詞), SVO <sub>1</sub> O <sub>2</sub> (O <sub>2</sub> = to 不定詞), 知覚動詞	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	感想を訊ねる, 感想を述べる, 理由を述べる, 誘う, 相づちを打つ, 報告する		2
<b>Expressions in Use ② 食事の注文</b> <b>Say It in English ② 文脈への依存度の違い</b>		R, W, S	学校での学習や活動 食事の注文	申し出る, 注文する, 質問する, 依頼する, 承る		1
<b>Task 1</b> <b>Show &amp; Tell This Is My Hero</b>		R, W, S	学校での学習や活動	挨拶する, 注意を引く, 紹介する, 質問する, 説明する, 理由を述べる		2

		学習指導要領の内容との関連事項				配当時間
		1 言語活動	2 言語の使用場面	3 言語の働き	4 言語材料	
<b>Lesson 9</b> <b>Reading Books</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 相づちを打つ, 話題を発展させる, 比較する, 理由を述べる, 意志を述べる	比較	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 比較する, 理由を述べる, 説明する		2
<b>Lesson 10</b> <b>Photos from Hawaii</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	報告する, 質問する, 提示する, 説明する, 相づちを打つ, 描写する, 推論する, 驚く	前置詞や分詞による後置修飾	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 話題を発展させる, 描写する, 相づちを打つ, 推論する, 望む, 注意を引く, 説明する		2
<b>Lesson 11</b> <b>A Partner Who Does Housework</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 褒める, 紹介する, 比較する, 同情する, 推論する	関係代名詞who・which・that	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 説明する, 紹介する, 描写する, 驚く		2
<b>Lesson 12</b> <b>What He Impressed Me</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	話題を提示する, 質問する, 応答する, 確認する, 強調する, 説明する, 描写する, 驚く	関係代名詞whose・what, およびthatの特別用法	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	説明する, 描写する, 話題を発展させる, 提案する, 確信する		2
<b>Expressions in Use ③ 道案内</b> <b>Say It in English ③ マッピングとは</b>		R, W, S	学校での学習や活動 道案内	注意を引く, 依頼する, 助言する, 繰り返す, 感謝する		1
<b>Task 2</b> <b>Presentation School System in Japan</b>		R, W, S	学校での学習や活動	提示する, 説明する, 描写する, 比較する		2
<b>Lesson 13</b> <b>A Country Where English Is Spoken</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 描写する, 話題を発展させる, 自分の考えを述べる, 驚く, 確信する	関係副詞 when・where・why・how	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 説明する, 相づちを打つ, 話題を発展させる, 描写する, 理由を述べる		2
<b>Lesson 14</b> <b>Electronic Dictionaries</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 理由を述べる, 仮定する, 提案する, 助言する, 相づちを打つ	接続詞	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	仮定する, 質問する, 望む, 話題を発展させる, 自分の考えを述べる, 理由を述べる		2
<b>Lesson 15</b> <b>I Was Reading, Eating Sembei</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	家庭での生活	挨拶する, 許可を求める, 話題を変える, 説明する, 話題を発展させる, 質問する, 根拠を述べる	分詞構文	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	質問する, 根拠を述べる, 説明する, 忠告する		2
<b>Lesson 16</b> <b>If I Were You, I Would Practice Harder</b>	Model Dialogue, True or False, Listen & Choose, Grammar in Focus	R, L, W, S	学校での学習や活動	質問する, 理由を述べる, 同情する, 確認する, 望む, 仮定する, 助言する	仮定法過去, 仮定法過去完了, I wishを用いた仮定法	1
	Hop, Step, Jump, Activity 1, Activity 2, Challenge	R, W, S	学校での学習や活動	仮定する, 質問する, 望む, 話題を発展させる, 理由を述べる		2
<b>Task 3</b> <b>Making Your Opinion Should Japan Make English the Official Language?</b>		R, W, S	学校での活動	賛成する, 反対する, 仮定する, 主張する, 推論する, 理由を述べる		2